A欄（第１面）の記入のしかた



A欄は、特定調査票第１面の左側です。

A１　この１週間に仕事をした時間が35時間未満の人は　その理由を記入してください

『基礎調査票』の⑥欄の仕事をした時間の答えが35時間未満の人が記入します。

○　**勤め先や事業の都合**の「**その他**」は、事業の経済活動と直接関係のない行事などの理由による場合をいいます。

○　出産や育児を目的として休暇を取った場合は、「**出産・育児のため**」に記入します。

○　介護や看護を目的として休暇を取った場合は、「**介護・看護のため**」に記入します。

A３　今の仕事には　いつついたのですか

○　現在の仕事についた時期について記入します。
　同じ企業内で配置換えや転勤によって仕事が変わった場合は、配置換えや転勤の時期ではなく、その企業に勤め始めた時期について記入します。

○　以前に現在とは別の事業を経営していた場合には、現在の事業を開始した時期について記入します。

○　該当する元号あるいは西暦に記入した上で、年及び月を書きます。

A４　どうして今の雇用形態についているのですか

この質問は『基礎調査票』の⑧欄の「勤めか自営かの別及び勤め先における呼称」の答えを「パート」、「アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員」、「嘱託」、「その他」と回答した人のみが記入します。

○　今の仕事についた理由として当てはまるもののすべてと、そのうち、**おもな理由一つ**を記入します。

○　「**自分の都合のよい時間に働きたいから**」には、勤務時間の長さだけでなく、時間帯が都合に合っている場合も含めます。

○　自分で自由に使えるお金を得たい場合などは、「**その他**」とします。

A５　転職などを希望していますか

○　**転職などを希望している**とは、雇われている人が自分で事業を始めたいあるいは、勤め先を変えたいなどと考えている場合や自営業主や家業を手伝っている人が、勤め人になりたいあるいは、商売替えをしたいと考えている場合、今の仕事のほかに別の仕事もしたいと考えている場合をいいます。

○　同じ会社のなかで勤務地、職場、仕事の種類を変えたいという場合は、転職などの希望があるとはしません。

○　「**実際に仕事を探している**」とは、仕事の紹介を人に依頼したり、公共職業安定所（ハローワーク）に申し込んだり、新聞の求人広告に応募したりしている場合、又は事業を始めるための資金・資材・設備などの調達をしている場合をいいます。

A６　今の仕事の就業時間を増やしたり　新しく仕事を追加することができますか

以下のいずれか一つでも該当する場合は、「**できる**」とします。

○　現在の仕事の就業時間を延ばすこと

○　現在の仕事に加えて、別の仕事を新たに始めること

○　現在の仕事をやめて、別のより就業時間の長い仕事につくこと

A７　今の仕事の前に何か仕事をしていましたか

○　前の仕事とは、現在の仕事以外で本業として行っていた仕事をいいます。したがって、同じ企業内で配置換えや転勤によって仕事が変わった場合は、ここでいう前の仕事には含めません。

SAMPLE